

太田青年会議所 2026年度 会員室運営方針

会員室長理事 山田 崇史

室の 基本方針	仲間と想いをつなぎ、心を耕し、未来をともに描く会員室を目指します。
設置背景	<p>青年会議所は、毎年メンバーが入れ替わり、新しい風が吹き続ける組織です。その一方で、仲間が増え続けていても、一人ひとりがこの場所で自分の力をどれだけ発揮できているか、想いがしっかりと未来へ手渡されているかについては、なお課題が残っています。</p> <p>また、新入会員が青年会議所運動の本質を理解しきれないまま時間を過ごしてしまう場面も少なくありません。その背景には、参加率の低下が大きな要因として関係しているのではないかでしょうか。</p> <p>会員室は、人と人との出会いや関係性をあたため、あらゆる青年会議所運動への参加の機会を広げながら、仲間の想いや挑戦がしっかりと未来へとつながっていく組織を支える存在である必要があります。</p>
設置目的	<p>会員室は、一人ひとりの挑戦や想いが組織の中で埋もれずに、誰かに届き、共鳴し、形になっていくような土壌を育む役割を担います。安心して自分らしく関われる雰囲気をつくること、そして仲間に支えられながら一歩を踏み出せる関係性を築くことが、青年会議所運動の本質や魅力を体感する第一歩になると信じています。</p> <p>さらに、これまでこの太田青年会議所を築いてこられた先輩方の歩みや想いは、私たちが未来に向けて進む上での大切な礎です。受け継がれてきた価値ある歴史や文化を、今を生きる私たち自身の言葉と行動に結び付け、次の世代にもしっかりと引き継いでいきます。</p> <p>その中で、会員室としては特定の人だけでなく、すべての会員に焦点を当てながら、その想いや背景に寄り添う姿勢を持ち続け、仲間とともに成長を実感できる機会を丁寧につくっていきます。</p>
委員会の 設置目的	<p>1. 会員開発委員会</p> <p>青年会議所の魅力や本質を実感できる土壌を育むために、仲間との関わりの中で挑戦や想いが自然と語られ、共感が広がっていくような関係性の構築を目指します。また、一人ひとりが安心して関われる空気を大切にし、誰もが前向きな一歩を踏み出せる雰囲気づくりを行います。こうした積み重ねが、組織としての一体感や誇りにつながることを目指してまいります。</p>